

中央公園・通町公園の連結強化事業 通町公園東区域が完成しました！
～6月1日 千葉開府の日から供用開始～

千葉市では、中央公園や通町公園、千葉神社を一体的にとらえて、歴史的空間あるいは緑の回廊として活用し、千葉氏や千葉神社などによる「千葉らしさ」を感じるまちづくりとして通町公園の整備を進めています。

このたび、通町公園東区域が完成し、千葉開府900年の節目を迎える6月1日から供用開始しましたので、お知らせします。

1 通町公園東区域の供用開始日

令和8年6月1日

2 場所

通町公園（中央区中央1-4-1）



東区域
(今回供用開始)

位置図

3 東区域整備のポイント

- ・ 神社などの景観と調和のとれた空間を構成
- ・ 公園中央に幹線園路を配置し、その両側にイベントや休息のための大小の広場を配置
- ・ 広場を取り囲むように散策園路を配置



通町公園 入口



公園中央の幹線園路



イベント活用できる広場

4 これまでの経緯と予定

- 平成28年3月 千葉駅周辺の活性化グランドデザインの先行整備プログラムに位置付け
平成30年3月 通町公園再整備基本計画を策定
令和2年7月 中区域先行整備完了
令和7年7月 東区域埋蔵文化財調査完了
令和8年3月 中区域拡張整備完了・供用開始
令和8年6月 東区域整備完了・供用開始
令和9年度以降 西区域整備

5 令和8年度に通町公園を会場の一部として活用する主なイベント

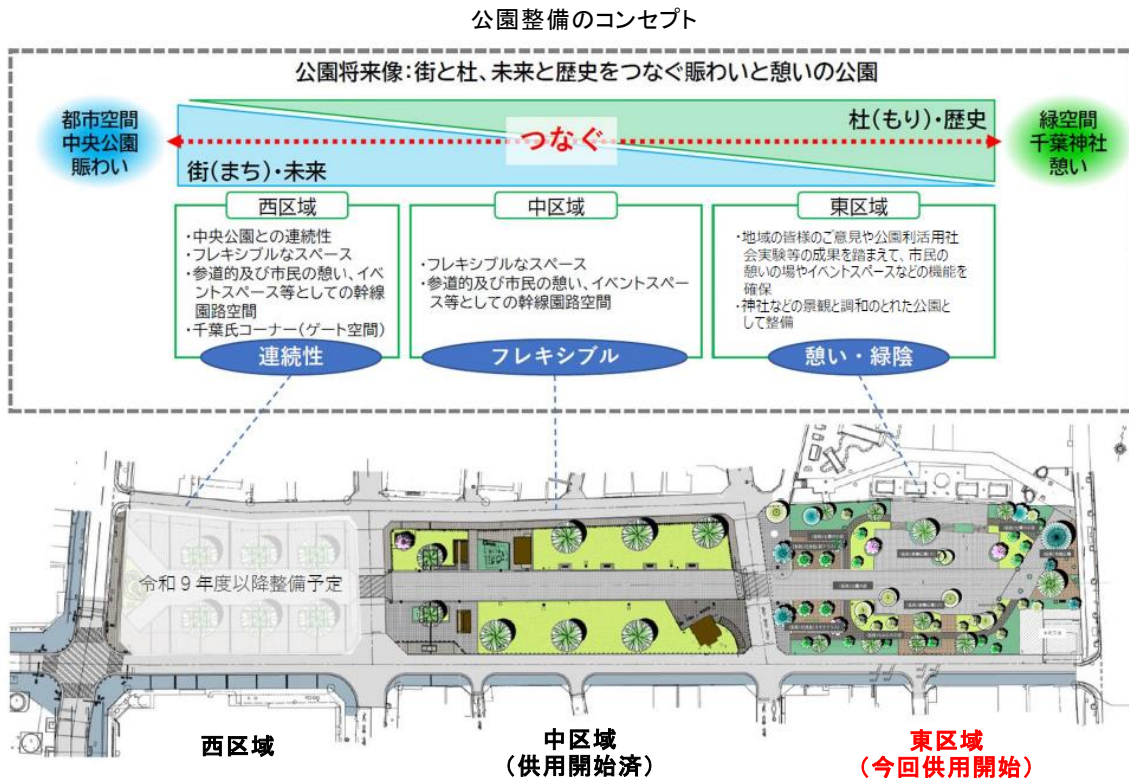
- ・ 8月15、16日 親子三代夏祭り
- ・ 10月中旬 中央区ふるさとまつり、通町門前市場

<参考>

1 通町公園の再整備概要

中央公園と通町公園の連結強化は、年間約70万人のイベント来場者を有する中央公園と、年間約100万人の参拝者が訪れる千葉神社、そしてその中間に位置する千葉氏ゆかりの地・通町公園を一体的に捉え、歴史的空間や緑の回廊として活用することで、「千葉らしさ」を感じられるまちづくりを推進するものです。

本事業は、「千葉駅周辺の活性化グランドデザイン」において優先的に整備すべき取り組み（先行整備プログラム）に位置付けられている「中央公園・通町公園の連結強化」の実現を目的としています。現在は、「中央公園・通町公園の連結強化に係る公園再整備基本計画」に基づき、段階的に整備を進めています。



2 中央公園・通町公園連結強化に係る公園再整備基本計画の策定（平成30年3月）

「中央公園・通町公園の連結強化」の実現に向けて、公園再整備の方向性等について定めました。

<基本的な方向性>

- ・ 中央公園と連続的な空間を形成し、千葉都心の賑わいと憩いを創出する公園とする。
- ・ 隣接する神社や千葉氏の歴史性等を通じて、千葉らしさを感じさせる公園とする。
- ・ 市民、千葉都心を訪れた人に親しまれ、都心の顔、シンボルとなる公園とする。